

## カーヤこども食堂 活動報告書

開催場所 京都スパイスカレーKAAYA

参加費 こども 無料 / 保護者 300円

開催日 2022年10月

7日、14日、21日、26日、28日

★7日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、チョコマフィン、焼きおにぎり、白ごまクッキー、ココアクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、マスカットジュース

参加者 こども 6名 保護者 1名

★14日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、チョコマフィン、焼きおにぎり、白ごまクッキー、ココアクッキー、きなこのクッキー)、柿、麦茶、マスカットジュース

参加者 こども 14名 保護者 1名

★21日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、チョコマフィン、プレーンマフィン、焼きおにぎり、白ごまクッキー、ココアクッキー、きなこのクッキー) 麦茶、

## マスカットジュース

参加者 こども 5名 保護者 1名

★26日 11:30～19:30 「カレーの日」 (予約制)

食事 チキンカレー、高野豆腐とミニトマトのわかめスープ、麦茶

※卵、乳は不使用

配布 お米、野菜、食料品、ハンドクリンなどの衛生用品

参加者 こども 23名 保護者 13名

★28日 14:00～17:00 「おやつのじかん」

おやつ 手作り (フレンチトースト、チョコマフィン、プレーンマフィン、焼きおにぎり、白ごまクッキー、ココアクッキー、きなこのクッキー)、麦茶、マスカットジュース

参加者 こども 11名 保護者 2名

ご支援 お米 10kg X 2袋、5kg X 7袋、1合=1名、2合=2名

調味料 23本、小麦粉 1袋、天ぷら粉 3袋、パン粉 1袋、から揚げ粉 1袋、塩こんぶ 1袋、あんこ 1袋、むぎ茶パック 1袋、スープ 1袋、どん兵衛 40食、お菓子 35袋、ジャム 2つ、ジュース 15本、生理用品 50袋、なると金時 2kg、里芋 9kg、さつまいも 9kg、ミニトマト 4.5kg、水菜 6kg、小松菜 6kg、ピーマン 4.5kg、寄付金 33,000円

今月は店内飲食と持ち帰りをあわせて、延べ人数こども 59 名と保護者 18 名で合計 77 名の参加がありました。フード・パントリーでは、お米や野菜、乾物などの食品、調味料、お菓子、ハンドクリンなどの衛生用品を参加者に配布できました。

今月も、継続して食材などを支援してくださる個人のサポーターや、フードバンクとNPO団体の方々、参加者によるボランティアにお世話になりました。

今月に新しくつながることができたNPO法人で宇治UC会さん、宇治の木幡を中心に活動されている団体で、メンバーの方がチャリティーイベントをされて集めた寄付金の一部をカーヤこども食堂に寄付していただきました。可能な限り続けたいと話してくださったことが、私たちの活動継続の力になります。

遠方からのサポーターの方が訪問されて、少しの時間でしたがお話をすることことができました。こども食堂だけではなく様々な社会貢献活動をされていて、貴重なお話を聞くことができました。また、参加者の中にカーヤこども食堂がきっかけで、ボランティアや生理の貧困などの社会問題に興味を持ったと話を聞けたこともうれしい出来事でした。

企業の助成金と行政からの補助金も、一部の食材購入に充て活用することができました。

カーヤこども食堂の存在が多くの親子に知られるようになってきたため、参加者と希望者の増加に対応できるような新しい開催方法のルールを作りま

した。ルール改定前から参加していたこどもたちにとっては、制限されることもあるため「ちょっと、残念だ」という感想もありましたが、事故や怪我を防いで安全にこども食堂を続けていくために、理解してもらえるようこれからも話していくつもりです。

こどもたちが何を楽しみに来ているのかということ聞いて、スタッフとしても期待に応えつつ、できるだけ楽しく過ごせるような工夫はこれからも続けていきたいと思います。

満席のときは、後から来たこどもに席を譲ってもらうために、店内に滞在できる時間が少なくなってしまう場面もあるので、こどもたちの居場所としての機能が果たせなくなっているように感じ、苦悩する日々を過ごしています。すべての問題を解消することは不可能ですが、様々な工夫をしてこどもの居場所であり続けることを考えていきたいです。たとえば本を貸し出せるようにしたり、個人的に話がしたいこどもの話を聞く時間を作ったり、知恵を絞って今後に向けて模索を続けていきます。

カーヤこども食堂運営委員会

木村